



2024年 6月 17日

各 位

会 社 名 株式会社コシダカホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 腰 高 博  
(コード番号：2157 東証プライム)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 土 井 義 人  
グループ管理担当  
電 話 03-6403-5710

## コシダカとNTT コノキューが 「バーチャルキャラクターになって歌って撮れるカラオケサービス」を正式提供開始

当社連結子会社の株式会社コシダカ（東京本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 腰高 博、以下コシダカ）は、株式会社 NTT QONOQ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：丸山 誠治、以下、コノキュー）と2024年7月1日（月）より、「カラオケまねきねこ 渋谷本店」、「カラオケまねきねこ 秋葉原電気街口店」にて「バーチャルキャラクターになって歌って撮れるカラオケサービス“ONEREC VK”」※（以下、本サービス）を提供開始します。

本事業は、両社にて2023年10月3日より進めているバーチャルキャラクター市場の発展に向けた協同事業の一環となります。

本サービスは、2023年11月1日（水）より11月30日（木）までの1ヶ月間、「カラオケまねきねこ 秋葉原電気街口店」にてトライアル提供し、多くのお客様にご利用いただいた後、開発を進め、この度正式に提供させていただくこととなりました。PCへ接続されたカメラを通じ、歌っている自分の姿を撮影すると、その姿をバーチャルキャラクターとして撮影・録画できるサービスです。バーチャルキャラクターはプリセットとして用意したいくつかのものだけでなく、自作したアバターを用いることも可能です。今後、機能面や品質面等の改善を行いながら、全国のカラオケまねきねこ店舗へ順次拡大していく予定です。

詳細は添付のリリースをご高覧ください。

コシダカグループは、2019年9月に策定した中期経営ビジョン「エンタメをインフラに」（EIP（Entertainment Infrastructure Plan））の下、PER（Private Entertainment Room）構想として、DXソリューションを活用しリアル・デジタルを融合させた、“場所・空間の制約を超えたエンタメ体験価値”の創造による、既存のカラオケにとらわれない新たな顧客体験の創出を目指しております。これからもカラオケを軸とした、新しいエンターテインメント体験の創出を目指していきます。

以 上



2024年6月17日

株式会社コシダカ  
株式会社 NTT コノキュー

## カラオケまねきねこで、「バーチャルキャラクターになって歌って撮れるカラオケサービス」を 正式提供開始！

～17,000 曲以上を VTuber になりきって歌える！～

株式会社コシダカ（東京本社：東京都渋谷区 代表取締役社長：腰高 博、以下、コシダカ）と株式会社 NTT QONOO（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：丸山 誠治、以下、コノキュー）は、2024 年 7 月 1 日（月）より、「カラオケまねきねこ 渋谷本店」、「カラオケまねきねこ 秋葉原電気街口店」にて「バーチャルキャラクターになって歌って撮れるカラオケサービス“ONEREC VK”<sup>※</sup>（以下、本サービス）を提供開始します。

本事業は、両社にて 2023 年 10 月 3 日より進めているバーチャルキャラクター市場の発展に向けた協同事業の一環となります。

本サービスは、2023 年 11 月 1 日（水）より 11 月 30 日（木）までの 1 ヶ月間、コシダカが運営する「カラオケまねきねこ 秋葉原電気街口店」にてトライアルを実施したものの正式提供となり、17,000 曲以上をバーチャルキャラクターで歌うことができます。

※ONEREC はプロクオリティの設備で「誰でも」「手ぶらで」「簡単に」撮影・収録できるまねきねこの動画撮影特化型ルームです

<https://www.karaokemanekineko.jp/campaign/onerec/>



## 1. 開発に至った背景

昨今、メタバースや、Vtuber などのバーチャルキャラクター（アバター）を活用したエンタメは、日本国内だけでなく世界で注目されており、今後もさらに大きく成長する可能性を秘めた領域と考えています。

コノキューとコシダカは、コノキューが持つ XR 領域の知見と、コシダカが持つカラオケサービスという双方の得意分野を掛け合わせることで、新たな XR 体験を創造し、バーチャルキャラクター市場の発展へ向け、協業を進めてまいります。

協同事業の一環として、2023 年 11 月 1 日（水）より 11 月 30 日（木）までの 1 ヶ月間、実証実験を行った際、十分なニーズがあることを確認したため本サービスの開発に至りました。

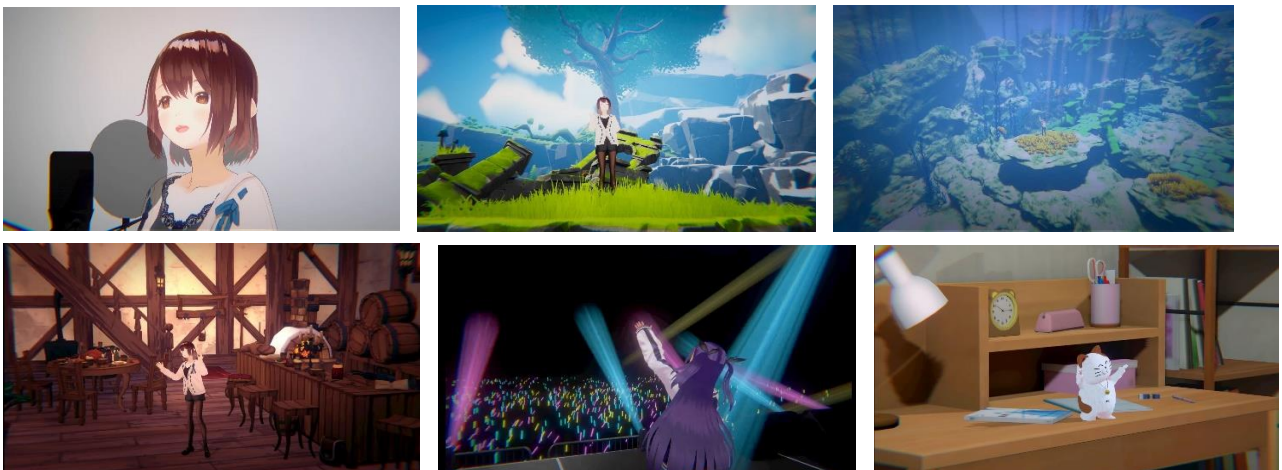
## 2. サービス内容

本サービスでは「オフラインでのバーチャルキャラクター体験」をベースに、新たなカラオケ体験を開発・提供します。

コシダカが提供する「カラオケまねきねこ」の PER（Private Entertainment Room）※サービスの一つである、プロクオリティの設備で撮影・収録が可能なまねきねこの動画撮影特化型ルーム「ONEREC」のソフトウェアをコノキューにてリニューアル開発し、ONEREC シリーズとして 3 つルームタイプを提供することといたしました。

※PERとは、PERとは Private Entertainment Room の略語であり、中期経営ビジョンの下、カラオケにとどまらない様々なエンタメを提供する場を指します。

### ■ ONEREC VK にて作成された例



### ■ ルームタイプ

- ① ONEREC Studio
  - コンセプト：コンテンツ制作スタジオ
  - できること：ONEREC + ONEREC VK
  - 概要：これまでの ONEREC と ONEREC VK どちらかを選択し、遊ぶことができる。
- ② ONEREC VK hub
  - コンセプト：バーチャルキャラクターと一緒にカラオケ体験できる
  - できること：ONEREC VK
  - 概要：部屋にはスピーカーが設置され、撮影だけでなく、複数人で利用することでバーチャルキャラクターと一緒にカラオケを楽しむことができる。
- ③ ONEREC VK solo ※開発中（2024 年 9 月ごろを予定）

- コンcept: Vtuber 活動ができるおひとりさま利用専用空間
- できること: ONEREC VK (一人用)
- 概要: “ひとりカラオケ専門店ワンカラ”にて遊ぶことができる。

2024年7月1日に提供開始する店舗のルームタイプはそれぞれ下記となります。

- ONEREC Studio
  - カラオケまねきねこ 渋谷本店



- ONEREC VK hub
  - カラオケまねきねこ 秋葉原電気街口店



#### ■「バーチャルキャラクターになれるカラオケサービス“ONEREC VK”」概要

PCへ接続されたカメラで歌っている自分の姿を撮影すると、その姿をバーチャルキャラクターとして撮影・録画できるサービスです。バーチャルキャラクターはプリセットとして用意されたものだけでなく、VRoid hub\*へ登録している自作したものを用いることも可能です。楽曲としては17,000曲以上をバーチャルキャラクターで歌うことができます。

\*VRoid hubはピクシブ株式会社が運営するサービスです。

<https://hub.vroid.com/>

## ■料金体系

- ONEREC Studio : 750 円/30 分
- ONEREC VK hub : 650 円/30 分
- ONEREC VK Solo : 未定

※おひとりさま料金

## 3. 今後の展開

### ➤ ONEREC VK について

約半年ほどの期間をかけて、全国のカラオケまねきねこへ 25 ルーム程度展開予定です。  
順次展開してまいります。

### ➤ 共同事業について

ONEREC VK にとどまらず、DX ソリューションを活用しリアル・デジタルを融合させた、“場所・空間の制約を超えたエンタメ体験価値”の創造による、既存のカラオケにとらわれない新しいエンターテインメント体験の創出をめざし協業を進めてまいります。

## 4. 会社概要

### 【株式会社コシダカ】

代表取締役社長：腰高 博

東京本社：東京都渋谷区道玄坂 2 丁目 25 番 12 号 道玄坂通 10 階

設立：2008 年 9 月 1 日

資本金：5 百万円

事業内容：カラオケ事業・温浴事業

HP：<https://www.koshidaka.co.jp>

### 【株式会社 NTT コノキュー】

代表取締役社長：丸山 誠治

所在地：東京都千代田区永田町 2 丁目 11 番 1 号 山王パークタワー7 階

HP：<https://www.nttqonoq.com/>

コノキューは、2022 年 10 月 1 日より株式会社 NTT ドコモ 100%子会社として事業を開始いたしました。個人のお客さま・法人のお客さまに対して、VR（仮想現実）や AR（拡張現実）、MR（複合現実）など XR を用いて、メタバース・デジタルツイン・XR デバイスの 3 つの事業を柱に、さまざまなサービス、ソリューションを提供いたします。

本サービス／取り組みは NTT グループが展開する XR<sup>※</sup>サービスブランド「NTT XR（Extended Reality）」の取り組みの 1 つです。

ONEREC VK で使用されるシステム「Matrix One<sup>®</sup>」は NTT コノキューが開発するバーチャルキャラクターを簡易なモーションキャプチャーでリアルタイム配信可能にするバーチャルライブシステムです。

※XRとは、VR（仮想現実）、AR（拡張現実）、MR（複合現実）といった先端技術の総称です。

※Matrix Oneは、NTTコノキューの登録商標です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先	
株式会社 NTT コノキュー マーケティング部門 サービスマネジメントグループ	xr_live@ml.nttqonoq.com
株式会社コシダカ DX 推進室	dxsuishin@koshidaka.co.jp